診療科・対象疾患	呼吸器・乳腺外科・乳癌
プロトコール名	DOC(D1)＋パージェタ＋HER(初回：8mg/kg)21d
1コース日数	21日
催吐リスク分類	軽度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
パージェタ注	840mg/body	●																											
トラスツズマブ注	8mg/kg	●																											
ドセタキセル注	75mg/㎡	●																											

治療スケジュール

処方

デカドロン錠(4)　1錠　1日1回　朝（day2、3）

※ 投与の際はドリップアイを使用

※ パージェタ注は前回投与から6週間以上のときには改めて初回投与量で行う

※ トラスツズマブ注は投与予定日より1週間を超えて投与する際は改めて初回投与量で行う

※ トラスツズマブ注の溶解液量は60mgが3.0mL、150mgが7.2mL

Day1

生食 500mL
（ルート確保用）

→

生食 250mL
パージェタ注
840mg/body

1時間※ →

※2回目以降、30分に変更可能

生食 50mL

15分 →

生食 250mL
トラスツズマブ注
8mg/kg

90分※ →

※2回目以降、30分に変更可能

グラニセトロン点滴
3mg
デキサート注 6.6mg

15分 →

5%糖液　250mL
ドセタキセル注
75mg/㎡

1時間 → 終了